

信州大学医学部保健学科看護学専攻
教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

信州大学医学部保健学科看護学専攻では、看護専門職者の養成大学としての使命を果たすとともに、学士（看護学）の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げる能力を有する人材養成を行うために、次に掲げる科目群により教育課程を編成し、授業目標への到達度で成績評価を行います。

- 幅広い教養と基礎的な知識を修得する共通教育科目群
- 保健・医療に関する専門的な基礎知識を修得する保健学科共通専門科目群
- 看護専門職者としての専門的な知識と技能を修得する専攻専門科目群
- 看護専門職者としての総合的な臨床実践能力を修得する実習科目群

【評価方法】

- ・講義科目においては、理解度を見る筆記試験やレポート、参加度により、授業達成目標への到達度を判定します。
- ・演習、実験、実習、実技科目においては、試験やレポートに加え、参加度や発表内容、実技等を通して、授業達成目標への到達度を判定します。
- ・授業達成目標への到達度は、可能な限り複数の評価手段によって判定します。